

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第3採択地区）

道徳	東書（東京書籍株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめに関する内容が全学年4月から5月に配置されており、系統立てて構成されている。また、直接的教材と間接的教材を組み合わせながら学習することにより、生徒が深く考えられるように配慮されている。 ○巻頭の「道徳の授業はこんな時間に」での問題解決的な学習の流れを示すとともに、教材の後に「ACTION！」を設け、体験的な学習ができるよう工夫されている。 ○具体的な事柄や、悩みや葛藤を描いた教材が多く配置されており、生徒が、自己の考えを深め、他者への理解を見つめ直すことができるよう工夫されている。 ○著名なスポーツ選手の内容が配置されているが、直接、学力・体力の向上を促すような記述がないため、工夫・配慮を要する。 ○論理的思考を養う工夫はされているが、道徳的実践力の根源である判断力が実際の行為に結び付くためのアプローチに工夫が必要である。
特に優れている点	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめに関する内容が全学年4月から5月に配置されており、「いじめのない世界へ」というテーマのもと、3つの資料を重点的に取り上げ、系統立てて構成されている。また、直接的教材と間接的教材を組み合わせながら学習することにより、生徒が深く考えられるように配慮されている。(①) ○巻頭の「道徳の授業はこんな時間に」での問題解決的な学習の流れを示すとともに、教材の後に「ACTION！」を設け、体験的な学習ができるよう工夫されており、生徒が主体的・対話的で深い学びを実現できるように配慮されている。(③) ○学校生活における具体的な事柄や、悩みや葛藤を描いた教材が多く配置されており、生徒が実生活の中で、自己の考えを深め、他者への理解を見つめ直すことができるよう工夫されている。(⑤)
	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭の「道徳の授業はこんな時間に」での話し合いの手引きや、司会者が授業をスムーズに進められるようにカードが用意され、生徒が多様な意見を出し合い、表現する力を育むように工夫されている。(③) ○全学年で情報モラルの教材が配置されている。(⑤)
	<ul style="list-style-type: none"> ○設問などは文節の区切りで改行し、読みやすく工夫されている。(②) ○全ての生徒が支障なく学習できるように、ユニバーサルデザイン・特別支援教育への対応などの配慮がされている。(④)
特に工夫・配慮を要する点	<ul style="list-style-type: none"> ○2年生と3年生ではスポーツ選手の内容が配置されているが、直接、学力・体力の向上を促すような記述がないため、工夫・配慮を要する。(②) ○論理的思考を養う工夫はされているが、道徳的実践力の根源である判断力が実際の行為に結び付くためのアプローチに工夫が必要である。(④)
	<ul style="list-style-type: none"> ○教材の冒頭に導入のキーフレーズや漫画の一場面が示されており、生徒が見通しを立て、先入観が入ってしまい、自らの気づきや考えが深まりにくい。(②) ○学校生活に即し体験型の手引きが多く見られる分、自分自身で考え、道徳的葛藤をどのように乗り越えていくかという資料が少ない。(⑥)
	<ul style="list-style-type: none"> ○学習した内容を習得するための振り返りが学期のシートのみであり、一回毎の振り返りシートが必要である。(⑥)

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第3採択地区）

道徳	教出（教育出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが安心して成長できる安全な社会の実現に向けて地震や災害についての内容が扱われており、自分自身の生活を振り返り考えることができるよう工夫されている。 ○社会参画、職業倫理を扱う教材を通して、生徒個々の視野を広げ論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成できるよう配慮されている。 ○学者が努力のうえに何かを発見する生き方や、スポーツ選手が練習を重ねて記録を残すという生き方を学ぶ教材が少ないという点で配慮を要する。 ○ロールプレイやグループ内対話という学習方法が記載されているが、自己内対話や主体的・対話的で深い学びにかかる学習方法の記載がなく、配慮を要する。 ○各内容項目とも隔たりなく取り扱われているが、「モラル・ジレンマ」（道徳的葛藤）や社会道徳をどう考えていくかというような説明文章型の資料が多くみられ、豊かな心や創造性の涵養を促す物語の資料・教材はやや少なく配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮をする点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第3採択地区）

道徳	光村（光村図書出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの安全・安心に配慮すべく、「いじめ」に関する資料が全学年にわたって発達段階に応じて準備されている。 ○「豊かな心」を育む工夫や読み物資料の質が高く、「情報モラル」や「いじめ」に関する分野は特筆すべきものがあり、子どもたちの明るい未来に希望を持たすことができるような教材があり、生徒の発達段階に応じた構成が構築されている。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた配慮については、自己内対話を中心にとらえたアプローチが少し多く配慮を要する。 ○授業者からの適切な働きかけを促すような工夫や、生徒が主体的に考えやすく、意見を言いやすい学習の手引きが教科書記載事項として少なく配慮を要する。 ○心を揺さぶる物語教材の数に比して、説明的文章による資料が多いため配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第3採択地区）

道徳		日文（日本文教出版株式会社）
総評		<ul style="list-style-type: none"> ○教材末に、「いじめ」・「情報モラル」・「よりよい社会」といったトピックがあり、安心・安全な社会の形成について考えを深める学習材について系統を立てて準備されている。 ○一つの教材を多面的な視点から捉えなおして議論するという言語活動の充実が図られている。 ○学習の方法は、対話形式などの活動内容が充実している。考え、議論する道徳の授業形態に特にすぐれている。 ○読み物教材をもとに、自身の考えを各教科や諸活動とリンクさせて生徒個々の視野を広げ、人としての生き方を考える工夫が見られる。 ○論理的思考力より情緒・感情的な面の育成に関する資料が目立ち、課題解決学習には工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○教材末に、「いじめ」・「情報モラル」・「よりよい社会」といったトピックがあり、安心・安全な社会の形成について考えを深める学習材について系統を立てて準備されている。① ○一つの教材を多面的な視点から捉えなおして議論するという言語活動の充実が図られている。② ○学習の方法は、対話形式など活動内容が充実している。③ ○読み物教材をもとに、自身の考えを各教科や諸活動とリンクさせて生徒個々の視野を広げ、人としての生き方を考える工夫が見られる。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○「道徳ノート」が、資料ごとの内容となっており、扱いやすい。自分の考え方や他者の意見(議論の内容)、これからの生き方について記録ができるようになっている。また、「いじめ」に関することについては、各学年系統立てられており、発達段階に応じて考えることができるよう工夫されている。① ○小学生時との学びの連続性に鑑みて、学習言語の習得が十分でない生徒にも取り扱いやすい内容が多い。② ○「学習の進め方」が、それぞれの資料末に示されている。議論を進める手順がチャート化されており、考え方議論する道徳の授業が展開しやすい工夫が見られる。③
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○表紙にジェンダーフリーを取り入れている。① ○教材が見開き頁で終始一貫しており、生徒の視点に立って「テーマ」を立てており、学習に対し、興味関心を引き立てる工夫がみられる。③ ○内容項目A～Dについて35の教材の巻頭に示し、学習することの「ねらい」が示されている。⑤
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○論理的思考力より情緒・感情的な面の育成に関する資料が目立ち、課題解決学習には工夫を要する。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びを意識しすぎるがゆえに、自分自身で考え、モラル・ジレンマをどう乗り越えていくかという教材が少ない。④ ○体験型の学習手引きが見られるものの、安易な内容であるため、考えを深める授業が困難になる。⑥
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○構成については、巻頭で対話形式やグループ討論、寸劇といった活動を優先した学習法が示されており、学びの方法が固定されてしまう恐れがある。⑧

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第3採択地区）

道徳	学研（株式会社学研教育みらい）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ選手や様々なジャンルで活躍する方の内容が多く取り上げられており、努力の大切さや、心豊かに力強く生き抜く大切さについて教材を通して取り組むことができるよう工夫されている。 ○多様な感じ方や考え方に対することができるよう、段階を踏んだ取組が取り上げられ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に配慮されている。 ○「よりよく生きるための22の鍵」としてテーマを設定しているので、様々な教材を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育に配慮されている。 ○日常起こりうる問題を場面設定した資料を通して、生活実態に関連付けるよう工夫されているが、いじめについての内容が各学年で系統立てて取り組まれていない。 ○考える観点は示されているが、論理的思考力と判断力の育成に関する資料がやや少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ選手や様々なジャンルで活躍する方の内容が多く取り上げられており、努力の大切さや、心豊かに力強く生き抜く大切さについて教材を通して取り組むができるよう工夫されている。② ○生徒が多様な感じ方や考え方に対するができるよう、話し合いの流れとして、「自分の考えをもつ、ペアでの伝え合い、小グループの話し合い、全体への広げ」と段階を踏んだ取り組みが取り上げられ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に配慮されている。③ ○「よりよく生きるための22の鍵」としてテーマを設定しているので、様々な教材を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育に配慮されている。⑤
	2 内容の取扱い
	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の問題意識を大切にしながら、教材の末尾にある「考えよう」等で生徒一人ひとりが自己を見つめ、物事を広い視野から多面的に考えられるよう工夫されている。① ○「考えよう」の中で討議内容が細かく記載され、考えを深め、表現する力を育むように工夫されている。③ ○全学年に情報モラルの資料が配置されている。⑤
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	<ul style="list-style-type: none"> ○規律ある安定した社会の実現など多様な視点から安全な社会の実現に配慮しており、日常起こりうる問題を場面設定した資料を通して、生活実態に関連付けるよう工夫されているが、いじめについての内容が各学年で系統立てて取り組まれていない。① ○考える観点は示されているが、論理的思考力と判断力の育成に関する資料がやや少ない。④
	2 内容の取扱い
	<ul style="list-style-type: none"> ○教材の冒頭に導入のキーフレーズが示されており、生徒が見通しを立てることで先入観を持ってしまい、自らの気づきや考えが深まりにくい。②
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

道徳	あかつき（廣済堂あかつき株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○「生命の尊さ」や他の内容項目と巻末の特集と関連させ、日常起こりうる場面設定して資料を通し、多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。 ○人物を取り扱う教材において、努力、研鑽する姿を通して自己の考え方と照らし合わせ、自分の力で未来を切り拓くための学力や体力の向上を啓発するよう工夫されている。 ○資料末尾の「考える 話し合う」の欄に、学習の手がかりや、教材をもとに考える問い合わせ、自己に照らして考える問い合わせが示され、学んだ内容を一層広げられる配慮され、自己の生き方についての考えを、より深められるよう工夫されている。 ○三年間にわたって、系統立てて扱っている教材や、「シンキング」として、豊かな表現力を発露させる教材もあり、読み物が多い中「つくる」「まとめる」という表現を扱う学習材があり工夫されている。 ○説明的文章を扱う教材が多く、豊かな心や創造性の涵養をめざす物語の資料がやや少なく配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮をする点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

(案) 令和3年度使用教科用図書 答申資料（第3採択地区）

道徳		日科（日本教科書株式会社）
総評		<ul style="list-style-type: none"> ○全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。 ○発達の段階を考慮し、友情の尊さや異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めるねらいに即した内容に工夫されている。 ○学力・体力の向上について、教材が不足しているため配慮を要する。 ○教材を補充する「もっと知りたい」や、「込められた想い」では多面的・多角的な視点から振り返って考えたり、新しい見方や考え方を生み出したりできるように配慮されているが、各学年ともに6回程度の資料しかなく深める機会が少なく感じる。 ○考える観点は示されているが、問題解決的な学習や問題意識を持って学習展開を行うには工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。① ○発達の段階を考慮し、友情の尊さや異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めるねらいに即した内容に工夫されている。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○教材の冒頭に主題や発問を示さないことで、生徒自らの気づきや考えを促そうとができるよう取り扱われている。また、教材の後の「考え、話し合ってみよう／そして、深めよう」では、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示され、考えを深めることができるように工夫されている。① ○全学年に情報モラルの資料が掲載されている。⑤
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年とも、教材が「自分自身と向き合う」「人とのかかわり」「集団や社会とのかかわり」「自然や崇高なものとのかかわり」の4つ視点でバランスよく組織・配列されている。⑤
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○学力・体力の向上について、教材が不足しているため配慮を要する。② ○教材を補充する「もっと知りたい」や、「込められた想い」では多面的・多角的な視点から振り返って考えたり、新しい見方や考え方を生み出したりできるように配慮されているが、具体的な話し合いの方法などが記載されていないため工夫が必要である。③ ○考える観点は示されているが、問題解決的な学習や問題意識を持って学習展開を行うには工夫が必要である。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○学校生活における具体的な事柄や、悩みや葛藤を描いた教材が少なく配慮を要する。③
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○文章、写真、挿絵、資料など、人権尊重の観点に基づき適切に取り扱われているが、学習言語の習得が十分でない生徒にとってはバランスが悪く文字が引き詰められているように見え、読むことに抵抗感を持つ。③ ○教科書の最後に振り返りシートがあるが、年1回の振り返りになるので、毎回の授業の振り返りに工夫が必要である。⑥

(別紙2-3)

令和3年度使用教科用図書

調査の観点

(中学校用)

【第3採択地区版】

令和2年6月

大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会

教科用図書の調査及び研究にあたっての留意事項

1. 調査の基本的態度

- (1) 「大阪市教育振興基本計画」等に示された基本的な目標に基づいて調査及び研究をすること。

めざすべき目標像

全ての子どもたちが学力を身に付けながら健やかに成長し、自立した個人として自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うようになることをめざします。

そのために、社会が多様化し激しく変化する中で、国際化の進展や未曾有の災害の発生等に立ち向かう「生き抜く力」を備え、未来を切り拓く心豊かな子どもたちをはぐくむようにします。

基本となる考え方

- ・個人としての尊厳を重んじ、その意見を尊重するとともに、自由と規範意識、権利と義務を重んじ、自己の判断と責任で道を切り拓き、真理と正義を求め、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備え、グローバル化が進む国際社会においても強く「生き抜く力」を備えた子どもたちをはぐくむこと
- ・子どもたちが、我が国と郷土の伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた国と、自らが育ったこの大阪を愛し、大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすようになること

(平成29年3月改訂「大阪市教育振興基本計画」より)

- (2) 大阪市の教育施策との関連性に基づいて調査及び研究をすること。

2つの最重要目標

- (1) 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現
- (2) 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

2つの「最重要目標」を達成するために重点的に取り組むべき施策

- (1) 全ての基礎となる幼児教育の普及と質の向上
- (2) 安全で安心できる学校、教育環境の実現
- (3) 道徳心・社会性の育成
- (4) 国際社会において生き抜く力の育成
- (5) 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組
- (6) 健康や体力を保持増進する力の育成
- (7) 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援
- (8) 施策を実現するための仕組みの推進

(3) 今日的な教育課題に基づいて調査及び研究をすること。

今日的な教育課題

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- (2) 論理的思考力・判断力、豊かな表現力等の育成
- (3) 道徳教育を通じた、豊かな心や創造性の涵養

※これらの観点をふまえつつ、新たな時代を生きる子どもたちの視点に立った配慮・工夫がなされているかについて調査及び研究を行う

2. 調査会を構成する者の資格要件及び責務

(1) 資格要件は、次のとおりとする。

各調査会において、教科用図書の採択に直接利害を有する者は、調査会を構成する者になることができない。教科用図書の採択に利害関係を有する者とは、特定の教科用図書が採択されることにより直接に利益または損害を受ける者であり、例えば次に掲げる者をいう。

- ア 教科書発行者の役員及び従業員並びにこれらの配偶者及び三親等内の親族
 - イ 顧問、参与、嘱託等いかなる名称によるを問わず、事実上教科書発行者の事業の運営に重要な影響力を有している者
 - ウ 教科書及び教師用指導書の著作・編集者（事実上、著作・編集に参加し、又は協力した者を含む）
 - エ ウの著作・編集者が団体である場合は、当該団体の役員及びこれに準ずる者
 - オ 教科書の供給の事業を行う者及びこれに準ずる者
- ※ 教科書採択に直接の利害関係を有しないまでも、教科書発行者から個別に協力ないしは意見聴取の依頼を受け、著作・編集活動に一定の関与を行うなど、特定の教科書発行者と関係を有する者を、調査員等として選任することは適当ではない。

(2) 責務は、次のとおりとする。

- ア 教科用図書の選定に関する事業内容を理解して、適正かつ公正な調査及び研究を行い、調査の経過及び結果を教科用図書選定委員会（地区部会）に報告しなければならない。
- イ 職務上知りえた秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。
- ウ 調査会を構成する者としての良識と自覚の上に立って、公正確保に留意し、いかなる疑惑をも招くことのないようにしなければならない。

国語選定基準

項目	観点
1 大阪市 教育 振興 基本 計画等 との 関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 言葉による見方・考え方を働きさせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 活動場面の設定や多様な学習活動の組み合わせについて工夫されているか。</p> <p>⑥ 学校図書館などを、目的をもって計画的に活用することについて工夫されているか。</p> <p>⑦ 読書に親しみ、進んで学習や生活に生かすことについて配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素 ・構成 ・配列 ・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

書 写 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>② 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 文字を正しく整えて速く書くができるようにするとともに、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 毛筆を使用する書写の指導は、硬筆による書写の能力の基礎を養うように配慮されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・ 構 成 ・ 配 列 ・ 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

社会（地理的分野）選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 社会的事象の地理的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

社　　会（歴史的分野）選　定　基　準

項目	観　　点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 歴史に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養うことができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

社　　会（公民的分野）選　定　基　準

項目	観　　点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 現代社会の見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、公正に判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自國を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各國が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

地図選定基準

項目	観点
1 大阪市教育振興 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>② 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 地図の読図や作図、景観写真の読み取り、地域に関する情報の収集や処理などの地理的技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 地図や関連資料から社会的事象についての様々な情報を効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 図版等について、学習を効果的に進めることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 効果的に地図を活用するための工夫がされているか。</p> <p>⑦ 社会科の学習内容と関連付けながら、活用できるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

数 学 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 数学的な見方・考え方を働きかせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 問題解決の過程を振り返り、概念を形成する学習活動について工夫されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

理 科 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 自然の事物・現象についての理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ 科学的な概念を使用して、自然の事物・現象を日常生活や社会と関連付けることについて工夫されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・構 成 ・配 列 ・資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

音 樂 (一般) 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 音楽表現を创意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 表現および鑑賞領域において、思考、判断し、表現する一連の過程について工夫されているか。</p> <p>⑦ 言語活動の扱いについて工夫されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

音 楽（器楽） 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい器楽表現を創意工夫することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 楽器の音色や響きと奏法との関わりを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 我が国及び諸外国の様々な音楽のうち、指導のねらいに照らして適切で、生徒にとって親しみがもてたり意欲が高められたり、生活や社会において音楽が果たしている役割を感じ取ることできたりできるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 表現および鑑賞領域において、思考、判断し、表現する一連の過程について工夫されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・ 構 成 ・ 配 列 ・ 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

美術選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 <small>大阪市教育振興</small>	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働きさせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 対象や事象を捉える造形的な視点について理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ 表現および鑑賞の相互の関連について工夫されているか。</p>
3 その他 <small>（外的要素・構成・配列・資料等）</small>	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

保 健 体 育 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 体育や保健の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p> <p>⑥ 心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p> <p>⑦ 傷害の防止や健康と環境について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・ 構 成 ・ 配 列 ・ 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

技 術 選 定 基 準

項目	観 点
1 大阪市 教 育 振興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 技術の見方・考え方を働きかせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ キャリア発達を踏まえ、学習内容と将来の生き方との関わりを考えることができるよう配慮されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・ 構 成 ・ 配 列 ・ 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

家庭選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 生活の営みに係る見方・考え方を働きかせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて生活の自立に必要な基礎的な理解を図ることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 家族・家庭、衣食住、消費や環境などに係る技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだしして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これから的生活を展望して課題を解決する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ キャリア発達を踏まえ、学習内容と将来の生き方との関わりを考えることができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確實に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

外 国 語（英語）選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働きかせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ ペア・ワーク、グループ・ワークなどの効果的なとり入れ方について工夫されているか。</p> <p>⑦ 小学校との接続を意識した内容について工夫されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・ 構 成 ・ 配 列 ・ 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

道徳選定基準

項目	観点
1 大阪市 教育 振興 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることができるよう配慮されているか。</p> <p>② 生徒が自ら道徳性を養う中で、自ら振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 生徒が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実するよう配慮されているか。</p> <p>④ 問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等を適切に取り入れることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 情報モラルに関する指導の充実や、社会の持続可能な発展などの現代的な課題の取扱いに配慮されているか。</p> <p>⑥ 悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等の課題も含め、生徒が深く考えることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多様な見方や考え方に対する中で、更に新しい見方や考え方を生み出すことで、よりよく生きる喜びを見いだせるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学んだことをさらに深く心にとどめたり、これからの思いや課題について考えたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>